

## 【資料5 特別支援視察訪問案】

### 1 特別支援訪問の方法や時程について

北はりま特別支援学校、閑念先生・本田先生から、参観から面談をクラスごとに完結する方法がいいのではという提案がありました。

#### 【3年度までの特別支援の視察訪問の方法】

##### (1) 午前訪問園の場合

該当園児を参観 ⇒ その場で園の特別支援担当者へ伝える。

##### (2) 1日訪問園の場合

該当園児を参観 ⇒ その場で園の特別支援担当者へ伝える。

⇒ 午後、担任・特別支援担当者等と面談

※多くの園児を参観しているので、該当園児を思い出しにくい。

※面談時間に限りがあるので、担任がもっと話したいというところで、終わってしまうことがあった。

#### 【今年度の特別支援内容の参観・助言の方法】（案）

##### (1) 午前

① 特別支援担当者もしくは担任が、該当児について説明する。（10分位）

クラスの中で見てほしい園児が多い場合は、もう少し長くなります。

② 参観（20～30分程度、人数が多い場合は長くなります）

園児の状況を見ながら特別支援担当者へ伝える。（昨年までと変更なし）

③ 別室で面談・助言をする。

※①～③で、1時間～1時間半程度、

例：午前 2学年もしくは2クラス（1.5時間×2）

午後 面談（該当園児の絵や写真を見ながら 等）

例：午前 2学年もしくは2クラス

午後 1学年もしくは1クラスの参観も可能か？

※14時半までに参観・面談を終了し、次回訪問の日程・時期調整を行います。

特別支援訪問日までに、希望を検討ください。

①次回来ていただきたい日程や時期、しばらくは希望なし 等

例：〇〇行事の前、〇月頃、視察訪問の欠席園児を見てほしいので早い時期等

②時間帯

例：午前中、1日、午後、給食の時間、お昼寝の様子 等

◎ 特別支援参観の案

午前	閑念・本田先生	午後	閑念・本田先生
9:00	開会 【場所： 】		
	保育参観と面談 (例) ※説明…10分～15分程度 参観…1人10～15分程度 面談・助言 …1人15～20分程度	13:00	※午後はどういう形で行うか。 ①午前と同じ ②面談
9:10	① 歳児〇〇組 (2人) 9:10～ 説明 9:25～ 参観 9:50～ 面談・助言		
10:20	② 歳児△△組 (3名) 10:20～ 説明 10:35～ 参観 11:05～12:00 面談・助言	14:30	第2回目の訪問について 【場所： 】
		14:50	午後まとめ・閉会
12:00	昼食・休憩		